令和　　年　　月　　日

　　　令和６年度　地域日本語教育スタートアッププログラム　提案書

【新規応募団体】

②地域日本語教育アドバイザーのみの派遣

③地域日本語教育アドバイザーの派遣、日本語教室立ち上げの支援

以下に応募する場合はこの様式を使用すること

「①講演等に対する有識者の派遣」と「②地域日本語教育アドバイザーのみの派遣」を併用

「②地域日本語教育アドバイザーのみの派遣」の単独取組

「③地域日本語教育アドバイザーの派遣、日本語教室立ち上げの支援」の単独取組

文化庁国語課　宛

（応募者）

所在地

団体名

代表者職名・氏名

令和６年度「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業

地域日本語教育スタートアッププログラムに関する提案書を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 希望する支援内容 | （　　　）①講演等に対する有識者の派遣 （　　　）②アドバイザーの派遣のみ （　　　）③アドバイザーの派遣、日本語教室の立ち上げ支援 |

|  |  |
| --- | --- |
| 団体区分 | 市区町村  実行委員会  その他市区町村と連携している団体 |

【応募資料チェック欄】

資料に不備がないことを確認の上、□にチェックしてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 添付資料 | 様式 | 添付のチェック |
| 応募団体概要（パンフレット等） | 様式２ |  |
| コーディネーター予定者の略歴（講演等に対する有識者の派遣、アドバイザー派遣のみを希望する場合は提出不要） | 様式３ |  |

地域日本語教育スタートアッププログラム　提案書

**１．当該地域の現状**

令和　　年　　月現在

|  |  |
| --- | --- |
| 地域の人口 |  |
| 在留外国人数 |  |
| 外国人比率 |  |
| 在留外国人の 状況 | 【主な国籍】　※上位10件までと各人数 【在留資格】　※上位10件までと各人数 【滞在年数・在留期間などの状況】 |
| 空白地域の別 | 空白地域である  空白地域ではない |
| （空白地域である場合）  空白地域である現状  （空白地域でない場合）  地域における日本語教育の提供状況 |  |
| （空白地域でない場合）  当該地域が空白地域に準ずると考えられる事情 |  |

**２．応募の動機**

|  |  |
| --- | --- |
| 地域における日本語教育提供の課題 |  |
| これまで日本語教室が開設されなかった理由 |  |
| 日本語教室開設の必要性と申請理由 |  |
| どのような日本語教室を開設・運営するのか |  |

**３．日本語教室の設置に向けた検討体制**

（１）地域における日本語教育の実施に向けた検討体制

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 検討体制 |  | | | |
| 所属（担当課） | | 氏名 | 役　職 | 交渉状況 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |

（２）日本語教室の実施に当たり、連携・協力を行っていく予定の組織・団体

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 地域の機関・団体との連携体制 |  | | | |
| 組織・団体・機関名 | | 担当部局 | 担当者名 | 交渉状況 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |
|  | |  |  | 未　・　交渉中　・　済 |

**４．本プログラムを活用した３年間の計画**

※　実際の事業計画の策定は、採択後に派遣されるアドバイザーと協議の上、改めて提出いただきます。ここでは、現段階での計画を記入してください。　計画には、具体的に「誰が」「何をする」のか分かるように記入してください。また、「アドバイザーの派遣のみ」を選択した団体については、令和７年度と令和８年度については記載の必要はありません。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対象 | 年度 | 主な取組内容 | 具体的な内容 |
| 全申請団体 | 令和６年度 |  |  |
| 「アドバイザーの派遣、日本語教室の立ち上げ支援」コースのみ | 令和７年度 |  |  |
| 「アドバイザーの派遣、日本語教室の立ち上げ支援」コースのみ | 令和８年度 |  |  |
| 全申請団体 | 本プログラム終了後 |  | |

※担当コーディネーターを記入してください。（「アドバイザーの派遣のみ」を希望する場合は記載不要）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 担当  コーディネーター | 氏名 | 所属 | 職名 | 担当する役割 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

**５．連絡先**

**（１）本プログラムで使用する連絡先（令和６年度以降）**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 担当部署・職名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 電話 |  |
| E-mail（代表） |  |

**（２）担当者情報**

|  |  |
| --- | --- |
| 職名 |  |
| 氏名 |  |

**（３）採択通知を発出する際の団体名・代表者名（首長等）**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 代表者職名 |  |
| 代表者氏名 |  |

※提出いただいた応募書類に関する問合せや、採択後の事務連絡、事業内容に関する問合せに対応いただける担当者の氏名、職名等を記入してください。

E-mailについては、担当者異動による連絡の不達を防ぐため、個人ではなく、組織のアドレスを記載してください。